

長野原町ジオカフェ講演会(公演会)のレポート

開催日: 2019/12/5
 レポート: 碓氷峠鉄道再生研究会

長野原町のジオカフェで吾妻線に関する講演があるというので聴きに行ってきました。ジオカフェの概要をレポートします。

第13回ジオカフェ テーマ「吾妻線いま、むかし、そしてこれから」

講演者(話題提供者): 田嶋謙二氏、小川貴司氏(東吾妻町まちづくり推進課 地域おこし協力隊)

講演内容;

- むかし～吾妻地域の鉄道の歴史
 - 吾妻馬車鉄道／吾妻軌道
 - 長野原線／太子線／吾妻線
- いま～吾妻線の現状と課題
 - 吾妻線概要
 - 群馬県鉄道利用促進アクションプログラムより
- これから～吾妻線沿線の振興に向けて
 - 東吾妻町自転車型トロッコの紹介
 - 地域の連携で鉄道遺産を武器に
- 写真でみる吾妻線、吾妻峠～小川コレクション

ジオカフェとは、長野原町住民総合センター大ホールを使用して、浅間山ジオパーク推進協議会主催で地域の文化や活動に関する講演会(公演会)を行う。会費100円でカップ持参でコーヒーや紅茶を飲みながら講演を聴き、質疑応答を行う。

浅間山ジオパーク推進協議会; 事務局所在地は、嬭恋村鎌原
 ジオツーリズムは、自然環境と人々との間に生まれたドラマを、旅行者に楽しく正しく理解してもらうことが最も重要です。敢えて説明するならば、「地域固有の大地の遺産のもつ学術的価値と人々との関わりを楽しみながら知る観光」といったところを推進する協議会。

【ジオカフェの様子】左の壁際に飲物置き場、講演者はステージ左下、6人掛けのテーブルを参加人数に応じて用意



3. これから ～吾妻線沿線の振興に向け

-1 東吾妻町自転車型トロッコの紹介

理念、コンセプト(仮)

- 五感で感じるレールアトラクションとして、大人から子供まで様々な年代の方々が楽しみ、交流できる施設を目指します
- 吾妻旧線の鉄道遺産を後世まで大切に残し、活用していきます
- ハッ場ダム周辺の賑わい創出と吾妻地域の活性化に貢献します



付替鉄道跡の再生としては全国唯一

あがトロ

検索

東吾妻町自転車型トロッコの特徴、見どころ

- 残された多くの鉄道遺産
 最近まで運行していた廃線数には、多くの鉄道関連設備が当時の状態のまま残されています。運転士気分を味わいながらトロッコを楽しむことが出来ます。



- レールの継ぎ目からの振動と音を直に感じる新感覚のアトラクション
 マウンテンバイクと2輪4鉄輪台車を組合わせた自転車型トロッコは、懐かしくもありながらも新感覚の乗り心地です。レールからの振動とカタンゴンという音、渓谷沿いの爽やかな風を五感で感じながら、非日常と癒やしの時間を味わえます。



- ハッ場ダム周辺施設と組合せて、一日中楽しめる観光スポット
 あがトロの周辺には、国指定名勝の「吾妻峠」を始め、関東周辺で今最もホットなダムとして知られる「ハッ場ダム」、日本三大美人の湯「川中温泉」等の観光スポットが盛り沢山。家族で、グループで一日楽しむことが出来ます。

感想; 一般の講演会とは異なり、コーヒーを飲み、お菓子をつまみながらリラックスした雰囲気ですごく話も聴けるので良いと思いました。このようなスタイルでの講演会もあり、ほぼ月例で行っているとのことなので感心しました。

今回の講演で吾妻線の自転車型トロッコ(軌道自転車)のコンセプトと特徴がよくわかりました。